

広島港及び福山港港湾脱炭素化推進協議会の開催について

1 要旨・目的

広島港及び福山港において港湾脱炭素化推進計画の策定に向けて、有識者、関係企業、関係団体、関係行政機関等で構成する「港湾脱炭素化推進協議会」を立ち上げ、福山港において、第1回協議会を開催した。また、広島港においても、同協議会を開催する。

2 現状・背景

国土交通省では、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、国際物流の結節点かつ産業拠点となる港湾において、

- ①水素・燃料アンモニア等の大量・安定・安価な輸入や貯蔵等を可能とする受入環境の整備
- ②脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化
- ③集積する臨海部産業との連携等を通じて温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルポート（以下、「CNP」という。）の形成

を推進しており、本県においても、昨年度からCNP形成準備会を開催し、CNPの形成に向けた取組に着手している。

3 概要

(1) 実施主体

広島県

(2) 開催日時

- ・福山港：令和6年1月31日（水）10：00～
- ・広島港：令和6年2月7日（水）9：30～

(3) 場所

- ・福山港：広島県福山庁舎（福山市三吉町一丁目1-1）
- ・広島港：ワークピア広島（広島市南区金屋町1-17）

(4) 実施内容

ア 議事

- (ア) 港湾脱炭素化推進協議会規約について
- (イ) 港湾脱炭素化推進計画について（計画概要、計画対象範囲について等）
- (ウ) 今後の予定について
- (エ) 情報提供
- (オ) 意見交換

イ 構成員等

別紙のとおり

ウ その他

- (ア) 報道関係者のみ冒頭挨拶（議事開始前）まで傍聴及び撮影を可能とし、以降の議事については、非公開とする。
- (イ) 協議会の議事概要は、後日、県ホームページにおいて公開する。

4 今後のスケジュール（予定）

令和6年度：協議会開催、計画策定・公表

福山港港湾脱炭素化推進協議会 名簿

(順不同)

役割	区分	企業名等
構成員	有識者	国立大学法人広島大学
	関係企業	J F E スチール株式会社西日本製鉄所
		ツネイシホールディングス株式会社
		日本化薬株式会社福山工場
		株式会社ひろしま港湾管理センター
		福山バイオマス発電所合同会社
	関係団体	中国地方港運協会福山支部
		公益社団法人広島県トラック協会
	関係行政機関	国土交通省中国地方整備局広島港湾・空港整備事務所
		広島県土木建築局
		福山市建設局
	オブザーバー	関係行政機関
国土交通省中国運輸局		
環境省中国四国地方環境事務所		
広島県環境県民局		
広島県商工労働局		
福山市経済環境局		
経済団体		一般社団法人中国経済連合会

広島港港湾脱炭素化推進協議会 名簿

(順不同)

役割	区分	企業名等
構成員	有識者	国立大学法人広島大学
	関係企業	マツダ株式会社
		広島ガス株式会社
		海田バイオマスパワー株式会社
		MCM エネルギーサービス株式会社
		三菱重工業株式会社広島製作所
		カルビー株式会社広島西工場
		株式会社ひろしま港湾管理センター
	関係団体	広島地区港運協会
		広島県旅客船協会
	関係行政機関	国土交通省中国地方整備局広島港湾・空港整備事務所
		広島県土木建築局
広島市都市整備局		
廿日市市建設部		
坂町建設部		
オブザーバー	関係行政機関	海田町建設部
		経済産業省中国経済産業局
		国土交通省中国運輸局
		環境省中国四国地方環境事務所
		広島県環境県民局
		広島県商工労働局
	広島市経済観光局	
広島市環境局		
廿日市市生活環境部		
経済団体	一般社団法人中国経済連合会	

<構成員関係企業選定の考え方>

港湾の利用を通じて、脱炭素化へ取り組む企業等から選定した。